

## 石川



**金沢支局**  
〒920-0024 金沢市西念1-1-3  
☎076-261-9131 F A X 231-5254  
メール kanazawa@yomiuri.com

**能登支局**  
〒926-0021 七尾市本府中町二35-1  
☎0767-53-0280 F A X 53-2515

**加賀支局**  
〒923-0904 小松市小馬出町92  
☎0761-23-2633 F A X 23-2635

**北陸支社**  
〒933-8543 高岡市下関町4-5  
☎0766-26-6812 F A X 26-6814  
広告☎26-6863 販売☎26-6866  
事業☎26-6825  
ホームページ www.yomiuri.co.jp/local/hokuriku/

【広告】読売エージェンシー中日本  
本社(高岡) ☎0766-21-3417  
金沢 ☎076-261-7985  
【折込】北陸読売 I S ☎076-204-9486  
【旅行】読売旅行北陸総合受付センター  
☎076-221-0036

購読は **0120-4343-81**

9月13日(日曜日)  
旧 7月26日<友引>

■ 月齢25.0 (正午)

あすの暦

金沢標準	輪島港
日出 5.34	満潮 9.15
日入 18.04	干潮 18.02
日出 0.22	
月入 15.25	

生まれたての蚕に桑の葉を与える生徒たち



## 養蚕文化 高校生紡ぐ

農蚕学校として開校した歴史を持つ県立津幡高校(津幡町加賀爪)で11日、養蚕を学ぶ授業が初めて行われた。かつて県内で盛んだった養蚕文化に興味を持ってもらうことが狙いで、生徒たちは約1か月半にわたって約4000匹の蚕を飼育し、繭を収穫する予定だ。

### 4000匹を飼育

同校は1924年に河北農蚕学校として設立され、67年まで養蚕の授業を実施していた。同校では2013年から、学校のルーツである養蚕を復活させる「養蚕復活プロジェクト」をスタート。これまで桑の木を栽培したり、園芸部が養蚕に挑戦したりして

## 農蚕学校ルーツ 津幡高で初授業

プロジェクトの一環で、今年から本格的に授業で養蚕を学ぶことになり、初回の授業には、総合学科園芸系列の2年生30人が参加。生徒らは生まれたての蚕に初めて桑の葉を与える「掃立て」の作業を行った。

参加した沢田樹里愛さん(17)は「最初は外見にびっくりしたが、意外とかわいと思った。きれいな繭になるように頑張って飼育したい」と笑顔を見せた。

授業を担当する大丸孝斉教諭(36)は「飼育を続ける中で、どんどん蚕に興味、関心を持ってもらいたい。養蚕の輪が広がればと話していた。収穫した繭の利用方法は今後、生徒たちが考えていくという。